

2019年度 あきたスマートカレッジ 講座報告

E 地域の魅力発信～おらほの地域自慢～（定員 E5・E6・E7・E8は40名、他は50名）

会場：E1・E2 JR羽後本荘駅[由利本荘市西梵天85-1]へ集合
E3・E4 仙北市田沢湖庁舎[仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30]へ集合
E5・E6 藤里町三世代交流館[藤里町藤琴字家の後67]へ集合
E7・E8 秋田県生涯学習センターへ集合

県内の市町村で様々な活動を通じて魅力を発信している人々から、その地域がもつ魅力や地域づくりのヒントについて学ぶ講座です。
午前と午後のセット受講となります。2回分の受講料が必要です。

	日	時	テーマ	講師
由利本荘市編 E1 + E2	6/7 (金)	10:00～16:00	人と自然と由利本荘市 おもちゃ列車でGO！ 【移動学習】 鳥海山木のおもちゃ美術館、 石油資源開発(株) 秋田事業所 由利原鉱場 現地集合	鳥海山木のおもちゃ美術館職員 石油資源開発(株) 秋田事業所 由利原鉱場 場長 浅野 真一 氏
仙北市編 E3 + E4	7/13 (土)	8:30～15:10	瑠璃色に輝く夏の田沢湖とクニマスの未来 【移動学習】 クニマス未来館 現地集合	仙北市田沢湖クニマス未来館 館長 大竹 敦 氏 秋田県立大曲農業高等学校生物工学部のみなさん
			秋田駒ヶ岳、八合目ささと散策 ～片倉岳展望台から田沢湖を望む～	秋田駒ヶ岳自然公園 管理員 山岡 一 氏
藤里町編 E5 + E6	8/30 (金)	10:00～15:00	藤里町の豊かさを吸い込んで ～化粧品会社の研究施設と白神山地世界遺産地域の現場から～ 【移動学習】 (株)アルビオン白神研究所、 白神山地世界遺産センター(藤里館) 現地集合	(株)アルビオン 白神研究所研究員 白神山地世界遺産センター(藤里館)活動協議会 自然アドバイザー 菅沼 慶太 氏
秋田市編 E7 + E8	9/14 (土)	9:00～15:40	上新城の賑わいにデザインで参加する ～廃校を基点に6次産業化をめざして～ 【移動学習】 秋田市農山村地域活性化センター 当センター発着 バス移動	(株)パウハウス 代表取締役会長 森川 恒 氏 工房ぬくもり 鈴木 美保子 氏

県内の市町村で様々な活動を通じて魅力を発信している人々から、その地域がもつ魅力や地域づくりのヒントについて学ぶ講座です。

6月7日（金） E1 + E2 人と自然と由利本荘市 おもちゃ列車でGO！

- <移動> おもちゃ列車 おばこアテンダント 佐々木 綾子 氏
<E1> 鳥海山木のおもちゃ美術館 館長 猪股 健 氏
<E2> 石油資源開発由利原鉱場 場長 浅野 真一 氏

鳥海山木のおもちゃ美術館（旧鮎川小学校）での教室を再現しての講座、石油資源開発での基地見学に加え、由利高原鉄道のおもちゃ列車への乗車も組み込んだ講座となりました。

木材に触れながら遊ぶことが情操教育に大きな効果があることをコンセプトとしながら、廃校の活用、地元の様々な木材関連業者との連携、ローカル線とのタイアップなど、地域と一体となった取組を学ぶことができました。また、生活や産業を支えるエネルギー資源について、技術力の進展にともなう供給範囲の拡大や新エネルギー開発への期待や生活への影響など、日常生活に直結する内容も学ぶことができました。

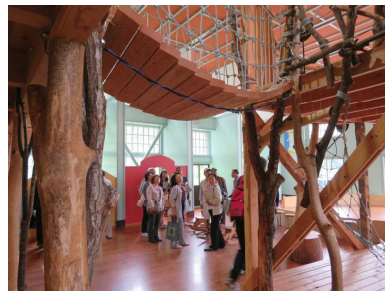
少人数だったおかげで、移動中の解説も講師を身近に感じながら聞くことができ、より深く理解することができた現地学習でした。

- 9:40 受付開始（予定していた17名全員が参加）
- 10:20 おもちゃ列車へ乗車
- 10:43 おもちゃ列車出発
- 10:55 おもちゃ列車鮎川駅到着
- 11:00 由利本荘市教育委員会のマイクロバス乗車
- 11:10 鳥海山木のおもちゃ美術館到着
- 11:20 開会行事 由利本荘市教育委員会教育長の佐々田亨三氏からご挨拶をいただきました
- E1 講座 講演と館内案内
- 13:30 鳥海山木のおもちゃ美術館出発
- 13:45 石油資源開発（株）秋田事業所由利原鉱場到着
- 13:50 E2 講座 講演と基地見学
- 16:10 石油資源開発（株）秋田事業所由利原鉱場出発
- 16:40 羽後本荘駅到着・解散

由利高原鉄道「おもちゃ列車」



鳥海山木のおもちゃ美術館



石油資源開発（株）秋田事業所由利原鉱場



7月13日(土) E3+E4 瑠璃色に輝く夏の田沢湖とクニマスの未来

秋田駒ヶ岳、八合目ささっと散策

- < E 3 > 仙北市田沢湖クニマス未来館 館長 大 竹 敦 氏
秋田県立大曲農業高校 生物工学部 鈴木 雅 子さん / 千葉 愛 生さん
教諭 大 沼 克 彦 氏
- < E 4 > 秋 田 駒 ヶ 岳 自 然 公 園 管 理 員 山 岡 一 氏 / 菅 原 俊 昭 氏

失われた自然環境を復元することの難しさ、絶滅したと思われていたクニマスの生存が確認された奇跡をつなぐ責任を高校生の研究から学ぶことができたのは、貴重な機会となりました。

田沢湖から見上げていた駒ヶ岳に向かい、今度は田沢湖を見下ろしながら自然の雄大さを感じながらの学習です。あいにく曇天でのスタートでしたが、片倉岳展望台にたどり着いたと同時に晴天となる感動的な展開となり、標高1300mを超えるカレッジ史上最高点での現地学習は、高山植物や野鳥、地質や造山活動など、日頃触れる機会の少ない自然と一体化しながらの学びとなりました。

- 8:15 受付開始(予定していた30名全員が参加)
- 9:05 ロイヤル交通マイクロバス2台へ乗車・出発
- 9:25 クニマス未来館到着
- 9:30 開会行事 仙北市教育委員会 教育長 熊谷徹氏からご挨拶
E3講座「瑠璃色に輝く夏の田沢湖とクニマスの未来」
- 10:45 クニマス未来館出発
- 11:42 駒ヶ岳八合目到着
- 12:25 E4「秋田駒ヶ岳、八合目ささっと散策」
- 14:05 駒ヶ岳八合目出発
- 14:50 田沢湖総合開発センター到着・解散

仙北市田沢湖クニマス未来館



駒ヶ岳8合目～片倉岳展望台



8月30日(土) E5+E6 藤里町の豊かさを吸い込んで

～化粧品会社の研究施設と白神山地世界遺産地域の現場から～

<E5> 株式会社アルビオン白神研究所 研究員 伊藤 朋世 氏

<E6> 白神山地世界遺産センター 自然アドバイザー 菅沼 慶太 氏

株式会社アルビオンの白神ファーム、ぶどう畑、清水岱研究棟、米田研究棟の4施設を見学し、自然環境とともにある化粧品会社の取組から地域活性化について学習しました。

藤里町の豊かな自然に原料を求めるだけではなく、施設運営や植物栽培等においては地域住民と協働していること、閉園した保育園を当時の物品や掲示物等まで維持しながら再利用すること、思い出の地として残していること、後継者不在のぶどう畑を研究施設として受け継ぐことで産業を保護していることなど、新しい企業のスタイルを学ぶことができました。また、白神山地世界遺産センター（藤里館）では、自然観察による体験学習、情操教育の重要性について、実際に森林に入り木々に触れながら学ぶことができました。

最新のテクノロジーだけではない、手づくりのマインド、自然との共生を堪能できた現地学習でした。

- 9:00 受付開始（申込みしていた20名のうち16名が参加）
- 9:30 開会行事 藤里町教育委員会 教育長 浅利美津子氏からご挨拶
- 9:50 藤里町の中型バスへ乗車・出発
- 10:00 （株）アルビオン白神研究所清水岱研究棟にて講師合流
E5 講座「化粧品会社の研究施設の現場から」
①白神ファーム ②ぶどう畑 ③清水岱研究棟 ④米田研究棟
- 12:20 白神山地森のえきに到着、昼食・休憩
- 13:20 白神山地世界遺産センター（藤里館）にて
E6 講座「白神山地世界遺産地域の現場から」
- 15:20 藤里町総合開発センター到着、解散

（株）アルビオン白神研究所



白神山地世界遺産センター（藤里館）



9月14日(土) E7+E8 上新城の賑わいにデザインで参加する

～廃校を基点に6次産業化を目指して～

<E7> 株式会社バウハウス 代表取締役会長 森 川 恒 氏
秋田市農山村地域活性化センター 楽校長 山 城 智 氏
農 家 民 宿 重 松 の 家 代 表 佐 藤 祐 子 氏
<E8> 工 房 ぬ く も り 代 表 鈴 木 美保子 氏

旧上新城中学校の校舎を活用した「秋田市農山村地域活性化センターさとぴあ」において、地域資源を生かした地域活性化について学習しました。

普段の生活に溶け込んでしまい、特別に意識することもない様々な「デザイン」が、実は重要な役割を持っていることに気づかされ、当たり前と思っていること・ものに対し、視点を変えて見る、考えることが地域活性化に必要であることを実感することができました。

また、敷地内で進行中の縄文遺跡の発掘調査を見学し、その発掘成果を学ぶこともできました。古来から人間が生活しやすい環境であったはずのこの地が、現代では住みにくい地として過疎化が進んでしまうもの悲しさを感じながらも、近隣にある秋田初の農家民宿での昼食、この日のために栽培してくれた藍を刈取っての草木染体験など、自然と一体化し、地域素材を存分に活用することの楽しさを学び、受講者それぞれが地域活性化に貢献する手がかりを得た現地学習でした。

- 9:00 受講者受付開始（申込みしていた42名のうち30名が参加）
- 9:20 バス出発
- 9:45 さとぴあに到着
- 9:50 開会行事 秋田市教委生涯学習室 室長 佐藤真弓氏からご挨拶
- 10:00 E7講座「上新城の賑わいにデザインで参加する」
- 11:30 さとぴあ館内案内
- 12:00 農家民宿重松の家に到着 昼食・交流
- 13:00 E8講座「草木染めに挑戦」
- 15:55 バス出発
- 16:20 生涯学習センター到着、解散

秋田市農山村地域活性化センターさとぴあ



農家民宿重松の家



草木染めに挑戦

